

原子力発電所の運営状況

2024年6月4日
関西電力株式会社

当社の原子力発電所における運営状況について、以下のとおりお知らせします。

1. 運転状況について（2024年6月3日現在）

発電所		電気出力 (kW)	運 転 状 況	備 考
美浜 発電所	3号機	82.6万	運転中	
高浜 発電所	1号機	82.6万	第28回 定期検査中 2024年6月2日～2024年9月下旬予定	
	2号機	82.6万	運転中	
	3号機	87.0万	運転中	
	4号機	87.0万	運転中	
大飯 発電所	3号機	118.0万	運転中	
	4号機	118.0万	運転中	大飯発電所4号機 ロータリースクリーンの点検について 詳細は3(3)のとおり

<運転期間の延長に係る申請を実施中のプラント>（2024年6月3日現在）

発電所名	申請	申請日	補正日	許認可日
高浜 3、4号機	運転期間延長認可申請（運転期間60年）※	2023.4.25	2024.4.16	2024.5.29
	保安規定変更認可申請（高経年化技術評価など）	2023.4.25	2024.4.16 2024.5.8	2024.5.29

※現行の原子炉等規制法において、運転期間は40年とされているが、その満了に際し、原子力規制委員会の認可を受けることで、1回に限り20年を上限として延長が可能とされている。

2. 廃止措置の状況（2024年6月3日現在）

発電所名	廃止措置の状況
美浜1号機	<ul style="list-style-type: none"> ・2次系設備の解体撤去作業中（2018.4.2～） ・原子炉周辺設備の解体撤去作業中（2022.10.24～） ・第6回 定期事業者検査中（2024.3.19～2024.8月中旬予定）
美浜2号機	<ul style="list-style-type: none"> ・2次系設備の解体撤去作業中（2018.3.12～） ・原子炉周辺設備の解体撤去作業中（2022.10.24～） ・第6回 定期事業者検査中（2024.3.19～2024.8月中旬予定）
大飯1号機	<ul style="list-style-type: none"> ・2次系設備の解体撤去作業中（2020.4.1～） ・第3回 定期事業者検査中（2024.1.4～2024.7月中旬予定）
大飯2号機	<ul style="list-style-type: none"> ・2次系設備の解体撤去作業中（2020.4.1～） ・第3回 定期事業者検査中（2024.1.4～2024.7月中旬予定）

3. トラブル情報等について

- (1) 法令に基づき国に報告する事象（安全協定の異常時報告事象にも該当する事象）
なし
- (2) 安全協定の異常時報告事象
なし

(3) 保全品質情報等

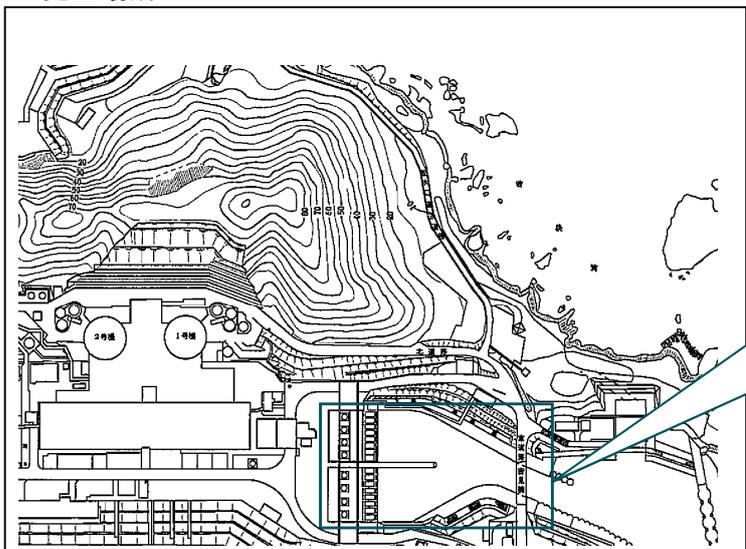
発電所名	大飯発電所4号機	発生日	2024年5月8日
件名	大飯発電所4号機 ロータリースクリーンの点検について		
事象概要 および 対応等	<p>大飯発電所4号機（定格熱出力一定運転中）において、5月8日、取水口に大量のクラゲや海藻等が流入しました。クラゲ等の流入を抑制するため、2台ある循環水ポンプ※¹の翼開度※²を調整し、海水の取水量を減らすとともに、ポンプ手前にある4台のロータリースクリーン※³（以下、除塵装置）によりクラゲ等を排出していたところ、除塵装置2台が過負荷により自動停止しました。過負荷の原因を調査するため、循環水ポンプ1台を停止しました。</p> <p>その後、取水口から除塵装置までの水路の水抜きを行い、5月15日に当該除塵装置2台の外観観察を実施した結果、バスケット※⁴が一部変形していることを確認しました。</p> <p>※¹：タービンを回した蒸気を復水器で冷やして水に戻すために、復水器に海水を送るポンプ ※²：ポンプの翼の角度を調整し、海水の流量を制御する ※³：取水口から入ってくるごみ等を除去する装置 ※⁴：除塵装置の一部で、微細なフィルターや金属製の網目等によりごみ等を除去する部位</p> <p style="text-align: right;">（2024年5月15日 お知らせ済み）</p> <p>除塵装置は、1台あたり60個のバスケットが順次、取水口の底部から上部に連続して動くことで流入物を除去し、再度バスケットが底部に戻る装置です。</p> <p>現在、自動停止した除塵装置2台※⁵（C、D）の詳細点検を実施しており、これまでの点検の結果、除塵装置の上流側（海側）の下部において、C除塵装置で8個、D除塵装置で9個のバスケットが弓なり状に変形していることを確認しました。</p> <p>引き続き、原因調査を行い、今後、変形したバスケットを取り替える予定です。</p> <p>なお、循環水ポンプの停止等により電気出力が約1.1%※⁶低下して以降、大きな変動はなく、プラントの運転状態は安定しています。</p> <p>※⁵：4号機には循環水ポンプが2台あり、1台のポンプにつき2台の除塵装置を設置 除塵装置4台（A、B、C、D）のうち2台（C、D）が自動停止し、詳細点検を実施中 ※⁶：約103.3% [循環水ポンプ停止前（5月8日9時38分時点）] 約102.2% [循環水ポンプ停止後（5月15日9時00分時点）] 約101.9% [本日（6月4日9時00分時点）]</p>		

以上
以上

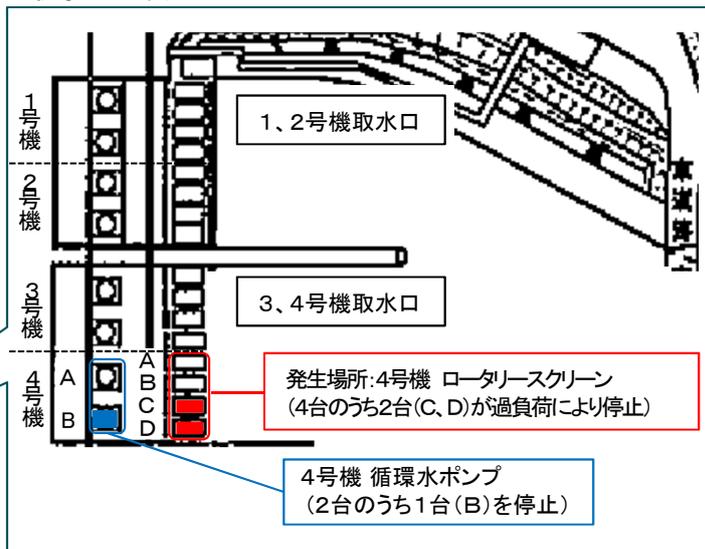
大飯発電所4号機 ロータリースクリーンの点検について

事象概要

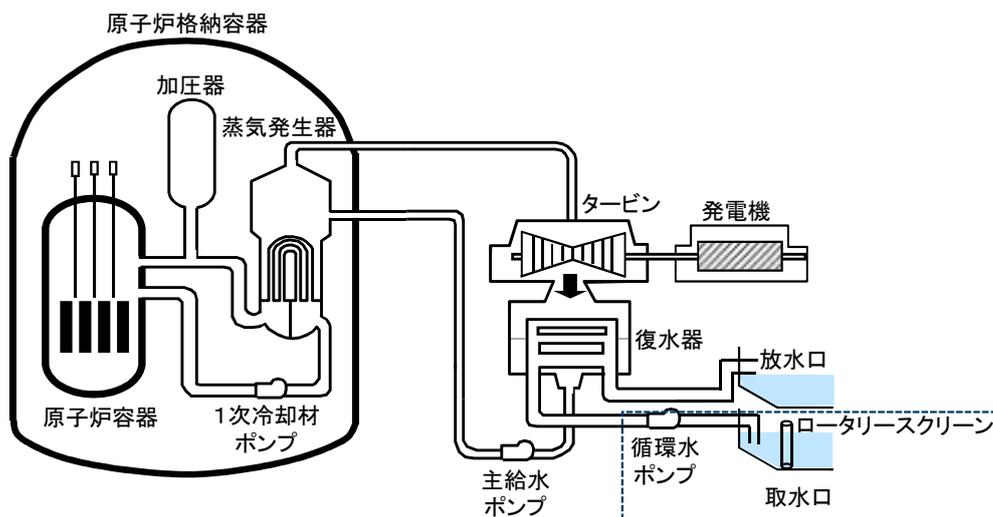
<発生場所>



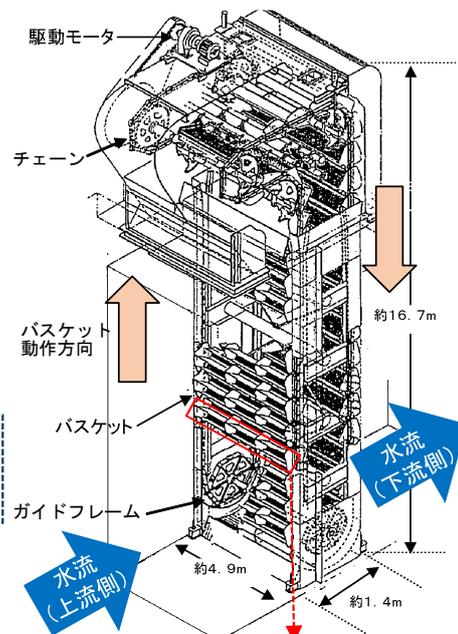
<取水口エリア>



<系統図>



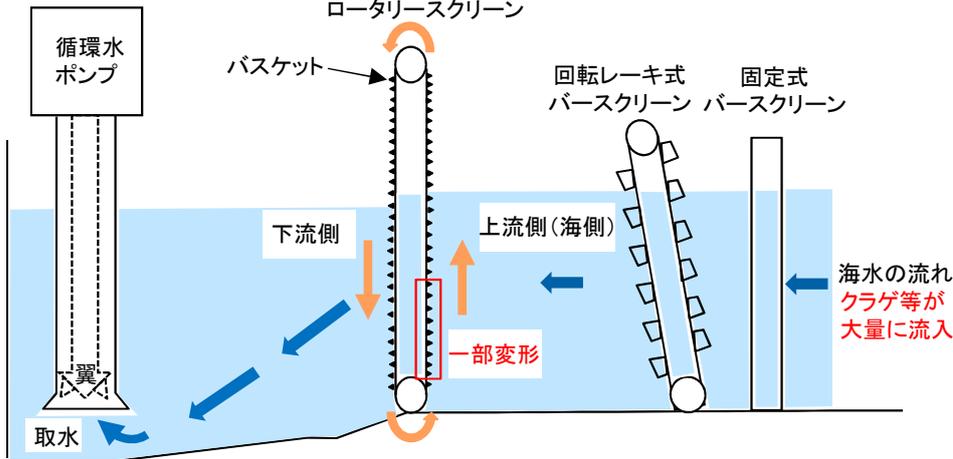
<ロータリースクリーン概要図>



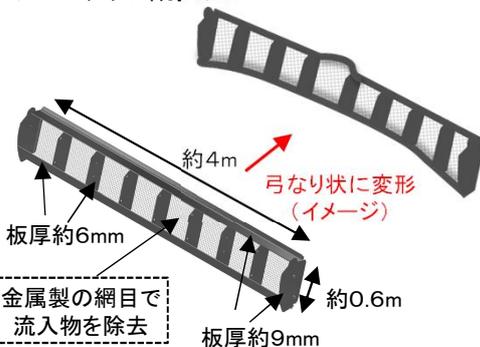
<取水口エリア設備配置図>

- 取水口には流入物の除去対策として、上流側から固定式バースクリーン、回転式レーキ式バースクリーン、ロータリースクリーンを設置
- ロータリースクリーンでは、1台あたり60個のバスケットが順次、取水口の底部から上部に連続して動くことで流入物を除去し、再度バスケットが底部に戻る

ロータリースクリーン



<バスケット概要図>



仕様	
数量	60個 (ロータリースクリーン1台あたり)
重量	約300kg/個
材質	板:炭素鋼 網目:ステンレス